



㊦んな楽しく ㊦んでもチャレンジ ㊦んまる笑顔の

みなんまの子

南有馬小学校だより No.16

令和8年8月21日(金)

南島原市立南有馬小学校

校長 大草 修三

もういくつ寝ると… ～2学期に備えて～

お盆を過ぎたところから、朝晩は幾分か過ごしやすくなりましたが、日中はまだまだ厳しい暑が続いています。皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

さて、ついこの前始まったばかりのような気がする夏休みですが、残すところ10日となりました。子どもさんの今年の夏休みはいかがだったでしょうか。充実していたという子にとっても、なかなか計画どおりには…とぼやき気味の子にとっても、残された時間は同じです。残された時間をどのように過ごすかで、1年間の中で最も長丁場の2学期を迎える気持ちが違います。

そこで、2学期をスムーズにスタートさせるための5か条をお伝えします。ご家庭でお子様と一緒に確認していただき、2学期に向けての心と体の準備をしていただきますようお願いいたします。

その1 宿題・課題を終える

夏休みの宿題や課題を終えていないと、どんよりとした気持ちで学校へ…。どうかすると行きたくない気持ちになるかもしれません。晴れ晴れとした気持ちで学校に行くためには、まずはやらなければならないことをしっかりやるのが大切です。今からでも遅くありません。まだ10日もあります。がんばれ!「終わったよ」というお子さんも、もう一度確認をお願いします。

その2 生活のリズムを整える

夏休み中はどうしても普段の生活リズムと比べるとゆっくりとしたリズムになりが

ちです。これから2学期が始まるまでの10日間で、生活リズムを1学期同様のリズムに戻すことが大切です。その際、早寝、早起き、朝ご飯がポイントになります。しっかりとリズムを整えて、2学期を迎えてほしいです。

その3 2学期について語り合う

2学期のどんなことが楽しみなのか、また、2学期にどんなことをがんばりたいか、是非ご家族で語り合わせてみてください。その際、ご家族の方の経験や願いを話していただくと、子どもさんの2学期に対する期待がより一層ふくらむと思います。

その4 夏休みを振り返る

2学期について語り合うことと同じくらい大切なのが、夏休みを振り返ることです。自分で立てていた夏休みの計画が予定どおりに実行できたか、夏休みの思い出は何かなど、ご家族で語り合う時間をぜひ設けてください。語り合うことで子どもさんの心に、今年の夏休みがかけがえのない夏休みとして残ると思います。

その5 健康・安全に十分気を付ける

最後です。子どもさんが2学期をどんなに楽しみにしていても、大きな期待を抱いて迎えようとしていても、病気やけがで欠席しなければならなくなったり、交通事故で入院しなければならなくなったりしては元も子もありません。一番大切なことは、残り10日間を健康・安全に十分気を付けて過ごし、元気に9月1日に登校することです。9月1日、122名のまんまる笑顔と再会できることを、職員一同楽しみにしています。

9月 行事予定

- 1 日 (火) 2 学期始業式
- 2 日 (水) 身体測定 (5・6 年)
- 3 日 (木) 身体測定 (3・4 年)
- 4 日 (金) 身体測定 (1・2 年)
全学年 5 校時授業
※教職員の研修のため、全
学年 5 校時とします。ご
理解のほど、よろしくお
願いします。
- 7 日 (月) 委員会活動
ぽかぽか週間開始
- 8 日 (火) かたつむりチャレンジスタ
ート ～3/5
- 9 日 (水) 夏休み作品展 ～9/30
※校舎内に展示しています。
いつでもご自由にどうぞ。
- 11 日 (金) 2 年生給食センター見学
5 年、6 年学級部会
- 14 日 (月) 全学年 5 校時
ノーチャイム週間
- 15 日 (火) 普賢岳災害を語り継ぐ日
- 18 日 (金) クラブ活動
- 28 日 (月) 5 年生宿泊体験学習
(諫早青少年自然の家)
～29 日

9 月 15 日は「普賢岳災害を語り継ぐ日」です。なぜ、9 月 15 日が「普賢岳災害を語り継ぐ日」なのかご存知でしょうか。

平成 3 年 9 月 15 日 18 時 54 分に発生した大火砕流により、深江町にある大野木場小学校が、付近の民家等 153 棟とともに焼失しました。不幸中の幸いという言葉は適切でないかもしれませんが、避難区域になっていたため人的な被害はありませんでした。

当時、小学生だった方のお話です。「学校が焼けたという話は、大人の人から聞いて知ったけど、実感がわかんやった。でも、焼けた校舎をテレビの映像で見たとき、なんかしらんけど、涙があとからあとから流れてきて、どがんしようもなかった。」

あの日から 35 年が経とうとしています。同じ南島原市の学校として、子どもたちに普賢岳災害のこと、その後の復興のことを語り継いでいきたいと思います。ご家庭でも話題にしていただければと思います。※保護者の方の中には、普賢岳災害を詳しくご存じない方もいらっしゃるかもしれません。一緒に調べてみることも子どもさんにとって大切な学びになります。



スクールゾーンが 新しくなりました

通学路のスクールゾーンの表示を、新しく塗り替えていただきました。場所は、大江入口から大江四つ角方向へ入った所と、国道 251 号線を旧原城輪業前の交差点から学校の方へ入った所です。以前から表示が薄くなっていて気になっていたのも、南有馬駐在所の方にも相談した上で市の教育委員会にお願いしました。

今回塗り替えていただいた場所は、国道から入ってすぐのところにあり、道路が狭いにもかかわらず車の通行量が意外と多い場所です。スクールゾーンの表示が明確になったので、ドライバーの方も気を付けてくださることと思います。

他の場所でも、交通安全上お気づきのことや危険箇所等がございましたら教えていただきますようお願いいたします。